



当事者の気持ちを尊重する優しさ

副校長 石津 孝介

布田小学校の梅の心「知恵」「勇気」「優しさ」。布田小学校の歌「知恵と勇気とやさしさ」とには、「どんな人にも親切にやさしい心を絵筆にし」という歌詞があります。先日、ふと「優しさ」について考えることができました。

ある雑誌に、少年野球チームを束ねる82歳の女性の記事がありました。読むと、「子どもが思うようにいかないことに直面したとき、大人が先走って子どもを抱え込んで守るのではなく、子どもが頑張っている以上、距離をとって見守るべき」という女性の考えが書いてありました。この記事を読んで、私は「優しさ」「どんな人にも親切に」とは、具体的にどのようなことなのだろうかと考えたのです。

学校では、11月を「ふれあい月間」とし、いじめ未然防止等の取組を進めました。また、12月には「いのちと心の教育月間」として、生命尊重に関する取組を行うため、準備を進めています。さらに、各学級では、子どもたちの話し合いにより「人権スローガン」をつくることを通して、人権尊重・生命尊重の大切さに気付いてもらう取組を進めています。

ところで、調べてみると、実は11月・12月には日本としてもいろいろな取組があることが分かりました。

○11月⇒「児童虐待防止月間」

○12月3日～9日⇒「障害者週間」

○12月4日～10日⇒「人権週間」

「優しさ」「どんな人にも親切に」の意味を考え、私がたどり着いた答えは、「当事者の気持ちを尊重すること」です。子どもたちは学校や習い事の友達だけでなく、いつか（あるいはすでに）、障害者、外国人、未来で待っているかもしれないパートナーや子ども、仕事の同僚等々、多くの人々と関わります。その人々とよりよく幸せな生活を送るうえで「当事者の気持ちを尊重すること」。つまり、

- ①相手の気持ちを受け止め、理解する。
- ②その上で自分の意見・行動を考える。
- ③自分と当事者の納得解を導き出す。

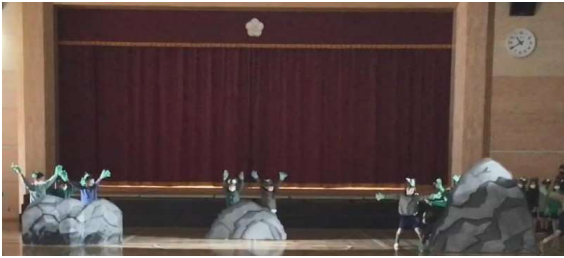
ことは大切なことだと思います。逆に、当事者の気持ちを考えずに「相手のため」といってとる行動は「おせっかい」や「甘やかし」であり、当事者のためにならないことなのだと思います。先述の女性の意見は、私たちにそのことを気付かせてくれる貴重な示唆だと感じました。

布田小学校では、教職員が、当事者である子どもたちの気持ちを尊重しながら接し、笑顔と成長のために教育活動に取り組んでいきます。また、教職員が手本となり、子どもたちの優しさを育てていきたいと思っています。

参考記事：「試合に出してもらえないから辞めさせる」親の発言に少年野球チームを束ねる“82歳おばちゃん”が激怒した訳(プレジデントFamily2022夏号)

～令和4年度 学芸会～

1年生 「10ぴきのかえるののどじまん」



セリフや歌、動き、振り付けなど、初めての学芸会はやることがいっぱいでした。その中で前向きに取り組み、日々の練習に精一杯取り組むことでだんだんとできることが増えていきました。また、子どもから「あれがしたい」「これがしたい」という言葉も出てきて、多くのチャレンジをした学芸会でした。

2年生 「つきよの もりの ものがたり」



2年生みんなで「つきよの もりの ものがたり」をプレゼントしようという気持ちで本番まで一所懸命に練習してきました。登場人物の気持ちを考え、役になりきることでどんどん上手になっていきました。学芸会が終わった後、「ドキドキしたけど楽しかった」などの感想が寄せられました。

3年生 「キッチンパニック」



3年生らしい「元気」な姿を見せようと声をかけ、本番まで頑張ってきました。練習を重ねるごとにぐんぐんと上手になり、セリフのない時の演技も一人一人考えたり、グループで工夫したりしていました。子ども達から「またやりたい!」「楽しかった」などの感想がたくさん寄せられました!

4年生 「ライオンキング」



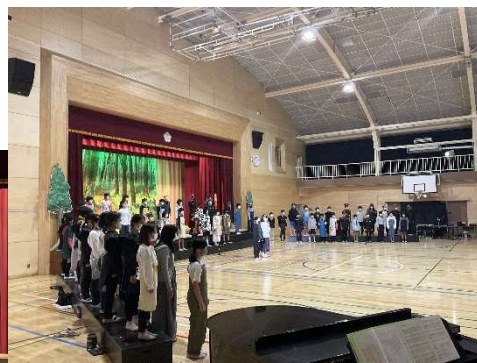
自分たちで作った動物の被り物や衣装に身を包み、ライオンキングの世界を作り上げました。役の気持ちを考えながら、堂々と演じることができました。ライトや音響、大道具移動などの仕事も子供たちだけでやりきり、高学年に向けての成長が感じられる素晴らしい劇でした。

5年生 「ユタと不思議な仲間たち」



「またやりたい！」学芸会後に、聞こえてきた子供たちの感想でした。「心を一つに、個性あふれる学芸会にしよう」をスローガンに掲げ、練習に取り組みました。リーダーを中心に練習に励み、表現方法を工夫し、劇をより良くしていく姿に、高学年としての頼もしさを感じました。

6年生 「人間になりたかった猫」



最初はなかなか役になり切れなかったり、台詞に照れてしまったりしてうまく進みませんでしたが、練習を通して演出に磨きがかかり楽しい舞台になりました。歌に演技に裏方に、様々な場面で自分たちで取り組むことで、6年生らしい舞台を作ることができました。

<12月の行事予定・下校予定時刻及び各目標について>

日	曜	行事等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	いのちと心の教育月間開始 安全指導 連合音楽会(5年)保護者会(1・4・6年)	14:15	14:15	15:05	14:15	15:05	14:15
2	金	保護者会(2・3・5年)	14:15	14:15	14:15	15:05	14:15	15:05
3	土	布田小クエスト(おやじネット主催)						
4	日							
5	月	委員会 脊柱側弯検診(5年)	13:10	14:15	14:15	14:15	15:05	15:05
6	火	消防署見学(3年)	14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
7	水	4時間授業(5年1組のみ5時間授業)	13:10	13:10	13:10	13:10	13:10	13:10
8	木	救命講習(6年1組)特別時程	14:00	14:00	14:50	14:50	14:50	14:50
9	金	救命講習(6年2組)	14:15	14:15	14:15	15:05	15:05	15:05
10	土							
11	日							
12	月	避難訓練	13:10	14:15	14:15	15:05	15:05	15:05
13	火		14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
14	水		14:15	14:15	14:15	14:15	14:15	14:15
15	木		14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
16	金	特別時程	13:50	13:50	13:50	14:40	14:40	14:40
17	土							
18	日							
19	月	クラブ	13:10	14:15	14:15	15:30	15:30	15:30
20	火		14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
21	水		14:15	14:15	14:15	14:15	14:15	14:15
22	木	たてわり班活動(朝) 給食終	14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
23	金	終業式 特別時程 給食なし	12:05	12:05	12:05	12:05	12:05	12:05
24	土							
25	日							
26	月	冬季休業日始						
27	火							
28	水							
29	木	学校閉庁日						
30	金	学校閉庁日						
31	土	学校閉庁日						
<生活指導目標> 身の回りの整理整頓をしよう			<保健目標> 風邪の予防をしよう			<安全指導内容> 火に関する事故の防止 交差点の歩行		

<布田小学校 心に寄り添う取り組み>

11月の「ふれあい月間」では、全校児童にアンケートを取り、日頃困っていることや相談したいことを聞き取りました。アンケートは、子どもたちの心に寄り添うためのきっかけの一つと考えています。子どもたちには、困ったことがあれば、先生たちがいつでも寄り添い、相談に乗ることを伝えています。

12月は「いのちと心の教育月間」です。本校では全校朝会での校長講話や、全学級で道徳「生命尊重」の授業を行います。

<3学期の授業参観について>

1月27日(金)に授業参観を予定しています。現在のところ、この日の午前中の授業について、参観者を分散する形で実施する方針です。詳しくは、1月に配布するお便りをご覧ください。なお、感染症の状況により方針を変更する場合がありますので、ご了承ください。